

## 1 教育課程

関連委員会	教務厚生委員会
関連部署	通信教育事務部
関連データ	

## 1 平成24年度 活動方針・目標

## ACTION PLAN

現行の教育課程に基づき、在学生一人ひとりの学習・研究目的が円滑に達成されることを目指す。

## 2 具体的計画

## PLAN

- (1) 授業アンケートの実施とアンケート結果に基づく授業改善を実施し教育の質の維持向上を図る。
- (2) 学生への修学支援を実施する。

## 3 取組状況

## DO

## 1. 目標1 に対して

通信教育部では、Webを利用したシステムを活用することにより学修の利便性の向上を図っており、授業アンケートについてもWebを利用したシステムを活用して単位認定試験後に必ず実施している。

単位認定試験を年間6回実施していることから通年を対象に授業アンケート結果をとりまとめ、授業内容の評価を把握するとともにその結果に基づいて更に学習内容やシラバス等の一層の向上を図ることとしている。

## 2. 目標2 に対して

- ① 通信教育による学習においては、日常的な社会生活の中で印刷教材等に基づいて自学自習を重ねていくことが基本になっており、授業への主体的参加に対する学生の高い意欲に対してきめ細かく対応している。
- ② 入学・進級時において配布する「シラバス」、Eメール・電話等による問い合わせ等により履修登録段階で学習の目的、到達目標、進め方等について理解できるようにしている。
- ③ 履修段階でも学習上の疑問や相談に対してEメール・電話等により回答・助言を行える体制を整えている。
- ④ また、Webシステムを活用したテストを受験することにより学習の到達度を自己判断し、また各問題に関する解説等に基づいて継続的な学習を行うことにより更に理解を深めることが可能となるようになっている。
- ⑤ Webシステム上のポートフォリオに基づいて学修状況全般を振り返り、今後の学習計画の検討への活用を促している。
- ⑥ 通信教育の基本は自学自習であることから孤独な学習になりがちであり、在学中の学生のためのWEB上に同じ目的で履修する学生同士の情報交換の場を設け、積極的に活用することとしている。
- ⑦ また、学生個人が学習を進めるためのガイド的な役割を果たすことを企図して、個々の授業に関しても情報交換の場を設けている。
- ⑧ 免許・資格の取得に向けて、学習のてびき内による適切な指導を行う。また、資格について関連団体への連絡と調整を行った。

## 4 点検・評価

## CHECK

### 1. 目標 1 に関して

授業アンケートの実施結果を踏まえて、今後も、委員会等の審議を順次重ねて、授業改善に取り組むこととしている。

### 2. 目標 2 に関して

今後も、委員会等の審議を順次重ねて、修学支援に取り組むこととしている。資格について関連団体への調整が行われ、通信教育部の学生が滞りなく学習ができるようになった。

## 5 次年度に向けた課題

## ACTION

### 1. 目標 1 に関して

課題：テキスト科目の単位認定試験受験機会、スクーリング科目の受講機会の拡充を行う。

### 2. 目標 2 に関して

課題：学生一人ひとりの目標に沿った学習計画の見直しや策定、達成支援を実施する。

以上

## 2 教育組織

関連委員会	教務厚生委員会
関連部署	通信教育事務部
関連データ	

### 1 平成24年度 活動方針・目標

### *ACTION PLAN*

現行の教育組織を基本に、教育活動を展開する。

### 2 具体的計画

### *PLAN*

既に学生募集停止をしているが、限られた就学期間内で学習目標を達成させるために、スクーリング開講数を増加させる。

### 3 取組状況

### *DO*

スクーリング開講数の増加に伴う組織変更や専任教員の新規増員は行わない。現状の教員組織を維持しながら取り組む。

### 4 点検・評価

### *CHECK*

平成24年度のスクーリング年間受講者数は、1,000人を超えることができた。スクーリング受講に関しては飛躍的な増加となった。

### 5 次年度に向けた課題

### *ACTION*

スムーズな設置廃止のため、在籍者の卒業要件充足をさらに支援できる教員組織への再編を図る。

以上

### 3 学生の受け入れ（在籍管理）

関連委員会	運営会議
関連部署	通信教育事務部
関連データ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学部・学科、大学院研究科、専門職大学院の志願者・合格者・入学者数の推移（表3〔※表12〕）…………… P.186</li> <li>・学部・学科、大学院研究科、専門職大学院等の学生定員及び在籍学生数（表4〔※表13〕）…………… P.211</li> <li>・学部・学科の退学者数（表5〔※表14〕）…………… P.213</li> </ul>

#### 1 平成24年度 活動方針・目標

#### *ACTION PLAN*

- (1) 平成25年度からの国際コミュニケーション学部人間環境学科の学生募集停止と同時に、同学部同学科を基礎学科とする通信教育課程も学生募集を停止した。
- (2) また、教育提携校の科目等履修生についても受け入れを停止した。

#### 2 具体的計画

#### *PLAN*

- (1) 全ての学生の受け入れについて新規受け入れは行わない。
- (2) 在籍管理について、学生一人ひとりの学習研究目的を可能かつ希望する学習計画に沿って円滑に達成できるようにする。

#### 3 取組状況

#### *DO*

1. 目標1 に対して  
特になし。
2. 目標2 に対して  
在学期間、単位修得状況、スクーリング科目の単位修得状況等の卒業要件に鑑み、卒業できる可能性が見込まれる学生を把握し、その実現を図る。

#### 4 点検・評価

#### *CHECK*

1. 目標1 に関して  
特記事項なし。
2. 目標2 に関して  
学生相談委員会と連動して、単位修得が芳しくない学生に対して電話とメールによる学習指導や相談を行った。

#### 5 次年度に向けた課題

#### *ACTION*

1. 目標1 に関して  
課題：特記事項なし。
2. 目標2 に関して  
課題：在学生全体を対象に修学目的、学習計画および達成意思を再確認し、就学期間内における円滑な単位修得と卒業までの学習支援をする。

以上